



LanScope Cat を活用した 個人情報ファイル検出に関する ご案内資料

2017.03.02

arara

もくじ

- ・はじめに
- ・個人情報にまつわる動向
- ・今回の連携により実現できること
- ・事前の準備と設定概要

- ・各製品概要とお問い合わせ先
 - ・ P-Pointer File Securityとは
 - ・ LanScope Catとは

はじめに



両製品をご購入頂くことで「LanScope Cat」管理画面から
個人情報ファイル検索の操作ができるようになりました。
定期的な個人情報の点検について課題をお持ちのお客様は
この機会にぜひご活用ください。

本資料では2017.3.2に公表した連携内容についてご案内します。

2017.3.2 配信プレスリリース：<https://www.arara.com/news/press/entry4971/>



個人情報にまつわる動向

1

漏えい事件が多発、攻撃が活発化・巧妙化

標的型攻撃などが巧妙化。ひとたび漏えい事故・事件が発生してしまうと会社の信用を失いかねません。「いかに未然に、且つ、低コストでリスクを最小限に抑えられるか」が企業や組織にとっての重要課題です。

2

改正個人情報保護法の全面施行 2017.5.30

ビッグデータ活用のメリットを享受できるようになる反面、管理対象となる個人データの種類の増加や、個人情報保有事業者の定義変更(5000件要件撤廃)等個人情報保護への関心が更に高まり、企業責任も増加し対策が求められます。

3

各種ガイドライン^{*1*2*3}で示される点検による対策

個人情報など、法令上、安全管理措置を義務づけられている情報や機密情報が保存されているサーバや端末が特定・限定されていて、緊急時にネットワークからの切り離しが速やかに実施可能か確認し、手順を整備することが技術的対策例として示されています*1。定期点検による個人情報取扱状況の把握が重要です。

*1 サイバーセキュリティ経営ガイドライン(経済産業省+独立行政法人情報処理推進機構)

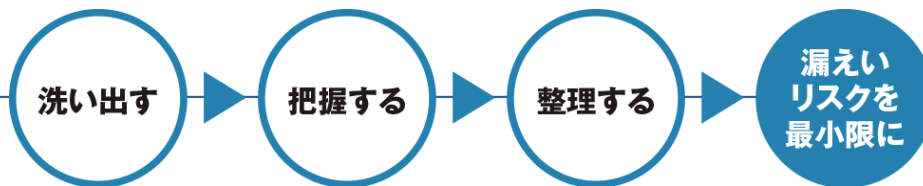
*2 金融分野における個人情報保護に関するガイドライン(金融庁)

*3 特定個人情報の適正な取扱いに関するガイドライン(事業者編)(特定個人情報保護委員会事務局) など

今回の連携により実現できること

連携のポイント： **PC** **ファイルサーバ** の定期点検による個人情報取扱状況の把握

個人情報や機密情報が含まれているファイルを定期的に洗い出し、また、余分なファイルを整理することで、情報漏えいリスクを最小限にできます。



連携の概要：「LanScope Cat」の管理画面から個人情報検出が可能に。

1. 「LanScope Cat」へ「P-Pointer File Security」エージェントの配布・インストール
2. 「LanScope Cat」管理画面から「P-Pointer File Security」で個人情報検出を実行
3. 「P-Pointer File Security」によるポリシーに応じたファイル対処（移動・削除・リネーム・暗号化製品連携などを任意で）
4. 「P-Pointer File Security」で個人情報ファイルの取扱状況を管理者が確認



事前の準備と設定概要

事前準備

LanScope Catの導入

LanScope **Cat**



P-Pointer File Securityの
導入

 **P-Pointer**
FILE SECURITY



連携のための設定

LanScope **Cat**

 **P-Pointer**
FILE SECURITY



LanScope Catから
定期的に検索を実行

LanScope **Cat**

 **P-Pointer**
FILE SECURITY

運用開始

(1)購入検討中のお客様は該当窓口(P.6記載)までお問い合わせください。
既に導入済みのお客様は次のステップへ。

(2)購入検討中のお客様は該当窓口(P.6記載)までお問い合わせください。
(3)ご購入後、P-Pointer File Security管理コンソールのインストール・検索条件設定をします。

(4)サポートサイトより連携に必要なパッケージをダウンロード頂きます。
⇒連携についての設定マニュアルも含まれています。

(5)設定マニュアルを元に、LanScope Catのコンソールから連携のための設定を行います。(P-Pointer File Securityのエージェント配布・インストール)

(6)P-Pointer File Securityの管理コンソールでライセンスの割当てや設定グループ・タスクの割当てが完了していることを確認します。

(7)LanScope Catのコンソールから特定のグループを指定して実行したり、スケジュール指定実行(すぐに実行 | 日時指定で実行)ができます。

(8)P-Pointer File Securityの管理コンソールで管理者が結果を確認できます。

各製品概要とお問い合わせ先



「P-Pointer File Security」は、PCやファイルサーバの中からファイルの内容や属性情報をもとに保管ルールに違反している個人情報ファイルを検出し、然るべき対処を施す個人情報ファイル管理ソリューションです。

個人情報ファイルがどこにあるかを点検でき、必要に応じて自動で移動したり削除したりできるため、個人情報ファイルの管理に課題をお持ちの企業様に最適なツールです。

▼P-Pointer File Securityについてのご質問はアララ株式会社 P-Pointer担当までお問い合わせください。 info@ppointer.jp
03-5414-3611

「LanScope Cat」は、多くの企業が抱えるIT資産管理や情報セキュリティ対策の課題を解決し、企業成長をサポートするセキュリティツールです。1996年の発売以来、時代のニーズに応じて進化しつづけ、その結果多くの企業の信頼を集め、2016年1月時点でLanScopeシリーズの国内導入実績は10,000社を突破。また、IT資産 / PC構成管理ツール部門で12年連続シェアNo.1となるほか、顧客満足度No.1など統合運用管理ソフトとして数々の賞を受賞しています。

▼LanScope Catについてのご質問はエムオーテックス株式会社までお問い合わせください。

sales@motex.co.jp

東京本部 : 03-5460-0775

大阪本社 : 06-6308-8980

名古屋支店 : 052-253-7346

九州営業所 : 092-419-2390

arara アララ株式会社

MOTEX エムオーテックス株式会社

※連携に関するサポートにつきましては、設定マニュアルに記載の範囲となります。詳しくはお問い合わせください。
※記載されている会社名 及び 商品名/サービス名は、各社の商標または登録商標です。